

人と自然が輝くまち

広
報

たてしな

2020. 10
[令和2年]
No.560



立科町文化財

一里塚（笠取峠）

中山道は、中仙道とも書くが享保元年（一七二六）に中山道の中程の道であることから、中山道と呼ぶとあり、また木曾を避けるので木曾路ともいわれ、五街道の内では東海道に次いで、江戸京都を結ぶ主要路線であった。一里塚は、この道一里間につくられた道標の遺跡である。当時の輸送力増大に伴って荷物をつかえる習慣から、輸送距離を知るための路程道標でもあったとされ、その目じるしに松の木などが植えられた。この笠取峠の一里塚にも赤松が植えられ、その大木が今なお当時の街道の面影を残している。

立科町商工委員会
立科町文化財調査委員会

Index

- 「たてしなプレミアム商品券」を販売します … P2
- キャッシュレス決済端末等導入事業補助金 …… P3
- 狂犬病予防注射「秋の集合注射」 …………… P7
- 保育所入所希望児童の申込み受付について …… P8
- 館報立科 …………… P13～16
- 立科町児童館 こども未来館情報 …………… P25



立科町マスコットキャラクター
「しいなちゃん」

文化財シリーズ
一里塚

プレミアム率
30%!

「たてしなプレミアム商品券」を 販売します

商工会と町は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内の幅広い業種の事業者を“地域のみんなで支えあおう”をテーマに、消費喚起による地域経済の活性化と町内事業者の支援をめざし、町民の皆さんに購入いただくことで、コロナ禍の町民支援につなげるため「たてしなプレミアム商品券」を販売します。

今回の商品券は、額面6,500円分の商品券が5,000円で購入できる商品券(プレミアム率30%)です。商品券をご活用いただき、町内事業者を応援しましょう。

●商品券の概要



項 目	内 容
商品券の種類	町内中小企業用「一般券」8枚、 全取扱店舗用「共通券」5枚 合計 13 枚
商品券の額面	1冊 6,500 円分 (500 円券× 13 枚綴)
商品券の価格	1冊 5,000 円で販売 (1,500 円分お得)
購入限度額	1人5セット (購入価格 25,000 円) まで
販売数量	15,400 冊
販売期間	10月1日(木)から 10月30日(金)まで
利用期間	10月1日(木)から令和3年1月31日(日)まで

- 対象者 立科町に住所を有する皆さん
(購入時に運転免許証や健康保険証などの身分証明書を提示してください。)

●取扱店舗

登録された町内の事業所 (取扱店舗にポスターなどを設置します。)

※最新の取扱店舗は、商工会ウェブサイトでご確認ください。

<https://r.goope.jp/srb-20-71/info/3455523>



●利用方法

- ・「一般券」は、町内の中小企業で利用できます。
- ・「共通券」は、大型店 (ツルヤ立科店・コメリハード&グリーン立科店・マツモトキヨシ立科店・しまむら立科店・町内の佐久浅間農協関連事業所) と一般券取扱店舗のどちらでも利用できます。
- ・取扱店舗でお支払いの際、商品券を店舗にお渡しいただき差額を現金でお支払ください。
- ・商品券は、1回の会計で何枚でも使用することができます。
- ・額面未満の代金の支払い等に使用した場合、お釣りは出ません。



- 商品券販売場所 立科町商工会 (立科町大字芦田2521-1) 電話56-1004
販売時間: 商工会開館日の午前9時から午後5時まで (毎週月曜日は午後7時まで)
10月3日(土)、4日(日)は、午前9時から午後5時まで

●利用上の注意事項等

- ・有効期間を過ぎると、プレミアム商品券の使用はできません。
- ・プレミアム商品券の払い戻しはできません。
- ・次のような支払いには使えません。
 - 1 各種商品券、ビール券、図書券、切手、収入印紙類、プリペイドカード等換金性の高いものの購入
 - 2 所得税、住民税、公共料金等、本事業の趣旨に添わないものの支払い
- ・購入した商品券の紛失・盗難・利用期限切れ等による損失については、一切の責任を負いかねます。
- ・商品券の偽造、交換、転売等は行わないでください。



- お問合せ 立科町商工会 電話56-1004

キャッシュレス決済端末等導入事業補助金

～キャッシュレス決済端末等を導入するための費用を補助します～

商工会・企画振興係

商工会と町は、消費者や町内事業者における決済環境の利便性の向上と新型コロナウイルス感染症等に対応した環境の構築をめざすとともに、外国人観光客の対応も踏まえキャッシュレス決済の普及を推進します。

事業者の皆さんが、キャッシュレス決済端末の導入および改修等のために設備投資した場合に、最大で10万円の補助金を交付します。

9月1日からマイナポイントの付与が始まり、今後消費者のキャッシュレス決済増加が見込まれます。この機会にぜひ、導入をご検討ください。

1 補助対象者

町内に本社または主たる事業所を有している個人または法人事業者および立科町商工会員

2 対象経費

商工業者がキャッシュレス決済端末等を導入するための、次の(1)から(3)の経費

- (1) キャッシュレス対応レジの導入に係る費用
- (2) 既存レジのキャッシュレス対応への改修に係る費用
- (3) キャッシュレス決済端末（タブレット、スマートフォン、パソコン等）の購入費用

3 補助率および補助金額

- ・10分の10以内（千円未満切捨て）限度額10万円
- ・1店舗等につき1台を限度とします。

4 対象期間

令和3年3月31日まで（実績報告提出期限）

5 交付申請書類

- ・キャッシュレス決済端末等導入事業補助金交付申請書
- ・見積書
- ・導入端末等のカタログ・写真（レジ改修の場合は不要）
- ・施工前の写真（既存のレジ）

6 実績報告書類

- ・キャッシュレス決済商工業振興対策事業実績報告書
- ・領収書（レシート、コピー不可）
- ・施工または導入後の端末等の写真

7 申請書等提出先

立科町商工会



お問合せ：立科町商工会 電話56-1004 企画課企画振興係 電話88-8403

新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金事業が承認されました

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町民の皆さんや町内事業者の皆さん、町外に住む学生の皆さんなどを応援するため、国の交付金を受けた事業が8月11日(火)の議会臨時会で承認されました。

事業は、順次開始していますので、広報やホームページなどで詳しい内容をお知らせします。

事業等の名称	事業の概要	お問合せ
たてしなプレミアム商品券 発行事業	1枚500円の商品券13枚綴(額面6,500円)を1セット5,000円(プレミアム率30%)で、15,400セット販売します。	商工会 電話56-1004
キャッシュレス決済 普及推進事業	町内事業者がキャッシュレス対応端末(クレジットカード・QRコード決済等対応レジ改修、タブレット等)を導入する費用の一部の補助と、町独自でキャッシュレス決済によるポイント還元キャンペーンを行います。	企画振興係 電話88-8403
立科町地域公共交通活性化 協議会活動事業補助金 (感染症拡大防止対策運行支援金)	立科町地域公共交通活性化協議会参画の公共交通事業者に対し、運行継続および感染症拡大防止策のための経済的支援をすることで地域公共交通網を維持します。	企画振興係 電話88-8403
GoTo 信州 in たてしな(仮称)	町内の宿泊業、飲食業をはじめとする観光関連事業者の支援と活性化のため、8,000円分のクーポン券を3,000円で販売します。8,000円のうち、5,000円分は宿泊限定。残り3,000円分(1,000円×3枚)は、飲食・レジャー・お土産など自由に使用できます。 ※事業名・事業内容など現在検討中のため、変更になる可能性があります。	(一社)信州たてしな 観光協会 電話55-6654 観光係 電話55-6201
避難所等衛生環境整備事業	災害時の避難所および福祉施設等の感染症防止対策として、簡易エアシャワーと防護服を備蓄します。	高齢者支援係 電話88-8406
公立学校情報機器整備費 補助金事業	学校での通常授業や臨時休業期間において、ICTを活用し多様な学習環境を確保するため、小中学校にタブレット端末、電子黒板、動画撮影用のカメラ機材等を整備します。	こども教育係 電話88-8415
修学旅行中止に伴う費用 補助事業	立科中学校3年生の修学旅行が中止になったことによるキャンセル料(企画料)を補助します。	
図書室蔵書検索システム 構築事業	町公式ウェブサイトから中央公民館図書室の蔵書検索システムにアクセスできる仕組みを構築し、事前に自宅などで蔵書検索を行い図書室での滞在時間の短縮や接触機会の軽減を図ります。	社会教育人権政策係 電話88-8416
区及び部落等の集会所に対する 新型コロナウイルス感染症 拡大防止対策補助金(仮称)	地域の活動拠点である集会所において、新型コロナウイルス感染症拡大防止策として消毒液や非接触式体温計など整備するための費用の一部を補助します。	
新型コロナウイルス感染症 避難所対策事業	自然災害発生時、町民の皆さんが安心して避難できるよう、避難所の感染症対策として消毒液やマスクなどの衛生用品のほか、段ボールベッドやパーテーション、防災備蓄倉庫等を整備します。	庶務係 電話56-2311
立科町出身学生への 農産物支援事業	「新しい生活様式」実践のため、帰省などを自粛している立科町出身で、町外に暮らす学生等に町の農産物を送り、日常生活を応援します。	農林係 電話88-8408

がんばろう立科！対象のお店で 最大20%戻ってくるキャンペーン



立科町



立科町商工会



PayPay

商工会・企画振興係

町は、「新しい生活様式」の推進によるキャッシュレス決済普及と町内の消費喚起を目的に、期間中対象店舗で買い物をしたとき、キャッシュレス決済サービス「PayPay」で支払うと、決済金額の最大20%をPayPayボーナス（ポイント）として還元するキャンペーンを実施します。

※PayPay残高、ヤフーカード、PayPay後払い（一括のみ）による決済が対象です。

《実施期間》 11月1日(日)から30日(月)まで

《付与内容》 ・ 1 決済当たりの付与上限1,000円相当

・ 期間中の付与合計上限3,000円相当

(付与例)

(1) 5,000円の買い物をPayPayで支払った場合

⇒還元ポイント1,000円相当 (5,000円×20% = 1,000円)

(2) 10,000円の買い物をPayPayで支払った場合

⇒還元ポイント1,000円相当

(10,000円×20% = 2,000円だが、1 決済当たりの付与上限が1,000円のため)



《付与予定日》 支払日の翌日から起算して30日後

《対象店舗》 キャンペーンポスターを掲示している町内のPayPay加盟店が対象です。詳しくはアプリ上のマップをご確認ください。

町民説明会を開催します ※2日間開催

・ スマートフォンを利用したPayPayの使い方などの説明会を開催します。

日 時：10月14日(水)、18日(日) 午後2時から

会 場：中央公民館 2 階大会議室

お申込み方法：電話またはメール

<商 工 会> 電話：56-1004 メール：tatesina@tatesina.net

<企画振興係> 電話：88-8403 メール：kikaku@town.tateshina.nagano.jp



お 問 合 せ

<利用者様> PayPayカスタマーサポートセンター窓口 24時間受付（メンテナンス日を除く）
電話番号：0120-990-634

<事業者様> PayPay加盟店窓口フォーム

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSetr4QJUGldiZKIM4OFegVlbbDrGOVVbHAhp1AHIEG20B9PWw/viewform>



町テレワーク推進事業の 住民ワーカーとして、働いてみませんか？

企画課 企画振興係

町では、新たな雇用を生み出すため、テレワークによる働き方を推進しています。

「子育て中でまとまった時間は取れないけど、自分の空いた時間で働きたい。」

「介護で大変だけれど、すきま時間を使って仕事をしたい。」

「業務経験を積んで、次のキャリアに活かしたい。」

「遠方まで働きに行くのは大変。近場や家で働きたい。」

などの理由で、さまざまな皆さんが住民ワーカーとして登録し、テレワークセンターや自宅で働いています。



この度、テレワーク業務の拡大が見込まれるため、一緒に働きたい皆さんを募集します。

気になる場合は、お気軽にお問い合わせください。詳細をご説明いたします。

写真右：業務開始前のレクチャー風景
左：テレワークセンターでの業務の様子

【お問合せ】 立科町企画課 電話 0267-88-8403

メール kikaku@town.tateshina.nagano.jp

索道事業の指定管理者が決まりました

総務課

索道事業（町営2スキー場、御泉水自然園）は、今年のスキーシーズンから「公設民営」の指定管理者方式の民間手法を取り入れ、経営改善を図りたい。という方針をお知らせして参りました。

5月25日(月)を申請期限として3月26日(木)から一般公募をしたところ、2団体から申請がありました。

8名の委員で構成された、立科町公の施設指定管理者候補団体選定委員会での選定結果を踏まえ、7月3日(金)に桤山スノーテック株式会社を指定管理候補団体に決定しました。

指定管理者の選定には、議会の議決が必要となりますので7月28日(火)の臨時議会において賛成多数で可決されました。

1 指定管理者

桤山スノーテック株式会社 代表取締役 有坂宣朗（佐久市根々井15番地10）

2 指定の期間

令和2年11月1日から令和7年3月31日まで

3 基本的な条件

- スキー場などの収益改善を図るだけでなく、町の観光事業の進展に寄与すること。
- 地元観光事業者との連携、協調・共存に配慮すること。
- 職員（冬期スキー場スタッフ含む）の継続雇用に配慮すること。
- 施設の運営にかかる経費は原則指定管理者負担であること。
- 資本的経費に関する費用は、町が負担する。
- 施設の消耗部品、維持補修に係る費用のうち2,000万円までは指定管理者の負担であること。
- 施設の賃貸料1,000万円、敷地の使用料として800万円を町に納入すること。

など

狂犬病予防注射「秋の集合注射」を実施します

令和2年度、狂犬病予防注射「秋の集合注射」を次の日程で実施します。

今年度未注射および生後90日を経過した犬の飼い主の皆さんには、狂犬病予防注射申請ハガキを郵送しますので、都合のよい実施場所で必ず注射を受けてください。

新規登録される場合は、役場生活環境係窓口または実施場所で申請してください。

● 実施日程

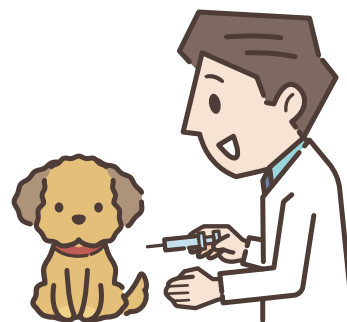
10月24日(土)	蓼科ふれあいセンター前（蓼科地区）	午前10時～10時15分
	立科町役場駐車場	午前10時50分～11時10分

● 手数料（料金）

登録済の犬（注射料のみ）……………3,600円

新規登録の犬（注射料+登録料）…6,600円

※お釣りのないようご持参ください。



🐾 狂犬病とは

狂犬病は、人と動物の共通感染症です。効果的な治療法はなく発病するとほぼ死亡するという恐ろしい病気です。

🐾 狂犬病予防法による義務

狂犬病予防法により犬の飼い主は、狂犬病予防注射を毎年1回受けることが義務づけられています。これを怠ると20万円以下の罰金に処せられることがあります。

🐾 秋の集合注射の対象となる犬

生後90日を経過したすべての犬で、今年度未注射の犬。譲り受けた犬や室内犬であっても対象となります。

- ・犬が死亡している場合は、ハガキに「死亡」と書いて提出してください。
- ・犬が病気、衰弱等により注射を受けられない場合は、獣医師の「猶予証明書」の提出をお願いします。

※ご不明な点は生活環境係へお問合せください。

犬の首輪には、鑑札・注射済票・名札等、飼い主の分かるものを必ず付けましょう！

【お問合せ】 建設環境課 生活環境係 電話88-8411

自立堅持

町長コラム14

両角正芳

今回は、テニスの全米オープンで見事優勝した大阪なおみ選手の活躍と、大会を通じて、黒人への暴力に抗議するメッセージを発信し続けた行動について紹介したいと思います。

今年のテニス全米オープン女子シングルス決勝は、日本の大阪なおみ選手とベラルーシのビクトリア・アザレンカ選手の対戦となりました。序盤は、元世界女王のアザレンカ選手の巧みなショットに圧倒され、第1セットを落とした大阪なおみ選手でしたが、第2セット以降は、粘り強くラリーに耐えながら流れを引き寄せ、力強いフットワークで2セットを連取し、鮮やかな逆転勝利を収めました。2年ぶり2回目の優勝を果たすとともに、四大大会3勝目はアジア勢として単独最多のことであり、心から快挙を讃えたいと思います。

また、大阪なおみ選手は大会中、過去の暴力で犠牲になった黒人男女の名を記したマスクを日替わりに着けて試合に臨んだ姿が印象的でした。これは、用意した7人全員のマスクの名を伝えるために、決勝まで勝ち上がる必要があったそうです。並々ならぬ勝負への執念と抗議を発信し続ける強い信念がなければ成しえなかったことだと思います。

改めて、大阪なおみ選手の勇氣ある行動に感銘した次第であります。

令和3年度

保育所入所希望児童の 申込みを受付けます

たてしな保育園

令和3年4月から保育所入所を希望する児童の申込み受付を行います。

★入所できる児童 保護者のいずれもが次の保育の必要な事由に該当する場合

- ・就労（フルタイム、パートタイム、夜間、居住内の労働などで、月64時間以上働いていること。）
- ・妊娠中か出産後間がないこと
- ・保護者の疾病、障害
- ・同居または長期入院している親族の介護・看護
- ・災害復旧
- ・求職活動（起業準備を含む）を継続的に行っていること
- ・就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）
- ・虐待やDVのおそれがあること



★入所申込期間および提出先

- 対象児童 令和3年4月から入所を希望する児童
(4月以降の入所を予定している場合も提出してください。)
- 申込期間 11月2日(月)～11月24日(火)まで
- 申込方法 「支給認定申請書兼施設利用申込書」を提出してください。(お電話での申込はできません。)
添付書類として「就労証明書」も提出してください。
申込書等は、たてしな保育園・教育委員会こども教育係にあります。また、ホームページからもダウンロードできます。
- 提出先 たてしな保育園・教育委員会こども教育係

★入所決定通知について 令和3年1月上旬に通知します。

★入所説明会および体験入園について

- 日 時 令和3年1月30日(土)
- 場 所 たてしな保育園

お問合せ たてしな保育園 電話 0267-56-0022 有線 2100
教育委員会こども教育係 電話 0267-88-8415 有線 2311

献血のお知らせ

～誰かを助ける人になる
あなたの勇気を待っています！～

保健福祉係

献血にかかる時間は、受付から採血後の休憩まで約40分。そのわずかな時間によって、大切な命を救うことができます。

移動採血車による400ml献血を次の日程で行います。みなさんのご協力をお願いします。

当日は、骨髄バンクドナー登録会も併せて行います。

- 日 時 10月19日(月) 午前9時30分～11時
- 場 所 立科町老人福祉センター 集会室
- 持 ち 物 献血カード（無い場合は、運転免許証や学生証など本人確認ができるもの）
- 献血できる人 男性17～69歳、女性18～69歳で体重50kg以上の人

※65歳以上の人は、60歳～64歳までに献血の経験がある場合に限られます。

※献血時の事前検査（ヘモグロビン等）および問診内容（病気・服薬等）で献血ができない場合があります。

10月は3R推進月間です！

生活環境係

国では、10月を3R推進月間と定め、循環型社会のライフスタイルを「Re-Style」として提唱して、その活動や取組の浸透を呼びかけています。

3Rと具体例

3RはReduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の3つのRの総称です。

Reduce（リデュース）は、製品をつくる時に使う資源の量を少なくすることや廃棄物の発生を少なくすること。できるだけ無駄なごみの量を少なくすることです。

具体例

- ・マイバックを持って無駄な包装は断る。（レジ袋の利用削減）
- ・詰め替え容器に入った製品や簡易包装の製品を選ぶ。

Reuse（リユース）は、使用済み製品やその部品等を繰り返し使用すること。一度使ったものをゴミにしないで何度も使うことです。

具体例

- ・リターナブル容器に入った製品を選び、使い終わった時にはリユースにだす。
- ・フリーマーケット等を利用し、不用品の再使用に努める。

Recycle（リサイクル）は、廃棄物等を原材料やエネルギー源として有効活用すること。使い終わったものをもう一度資源に戻し製品を作ることです。

具体例

- ・資源ごみの分別回収に協力する。
- ・リサイクル製品を積極的に利用する。

当町では、ごみの分別を推進し、排出される年間総ごみ量の5分の1程度をリサイクルしています。ごみの資源化・減量化に、更なるご協力をお願いします。

高齢者インフルエンザ予防接種のご案内

保健福祉係

町では10月1日から高齢者インフルエンザ予防接種を実施します。

次の対象者の皆さんは、10月1日から25日までの間優先的に受けることができます。

この期間中早めに接種してください。

- **対 象 者** ①65歳以上の立科町に住民票のある人
②60歳以上65歳未満の立科町に住所のある人で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある人で身体障害者手帳1級相当の人
- **実 施 期 間** 10月1日（木）～12月31日（木）
- **費 用** 自己負担額1,000円（生活保護世帯は無料）
- **実施医療機関** 柳澤医院、岩下医院または長野県内の医療機関
- **注 意 事 項** 対象の皆さんには9月下旬に予診票と接種済証を送付します。
接種当日に必ず医療機関へお持ちください。

お問合せ 町民課 保健福祉係 電話88-8407 有線2311

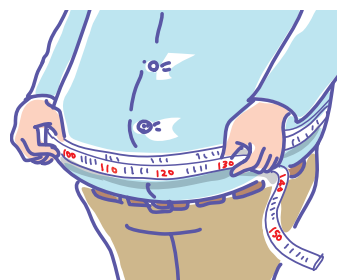
「天高く馬肥ゆる秋」ではありますが、肥満予防、改善のお話です。
肥満が関係する生活習慣病は、糖尿病、脂質異常症、高血圧、膝痛や腰痛、高尿酸血症、動脈硬化症等、さまざまな病気が関係しています。まさに「肥満は万病のもと」です。また肥満に関する健康障害がある場合は「肥満症」という病気になります。

立科町の特定健診の結果（令和元年度）では、肥満（BMIが25以上の状態）の人は受診者の23.9%程度、男性では29.2%の皆さんが肥満でした。

肥満改善のポイント

ちまたには「これをする」とやせる」といった情報が溢れていますが、改善のポイントは「食事」と「運動」。日常生活で無理なく続けることが大切です。極端な食事制限や激しい運動は、かえって健康を害してしまう場合もあります。

- ①食生活を変える
 - ・飲み物は、水またはお茶
 - ・野菜を増やす。（1日350g）
 - ・間食を減らす
 - ・主食（ごはん、パン、麺類）を控える。
（ごはん：一食あたり軽く一膳以下）
- ②運動の目標は、1日8,000歩（目安：10分の歩行で1,000歩）



- ・「食事」と「運動」の両方ができなくても、できるところから続けましょう。
食生活を変えると効果が出やすく、減量効果が出始めて体が軽くなると運動量が自然と増加しやすくなります。
- ・飲み物を変えるだけでも効果があります。甘い清涼飲料だけでなくスポーツドリンクや栄養ドリンク、100%野菜ジュースや果汁も肥満の原因となります。野菜や果物は「飲む」よりも「食べる」方が食物繊維等も同時に摂ることができます。
- ・気を付けているのになかなか成果が出ない人は、**無意識の間食**がありませんか？
- ・体重の目標は、現在の体重の3%減をめざすところから始めましょう。（70kgの人なら2.1kg）体重を毎日測定し、記録するだけでも減量効果があります。

目標は、あくまで余分な脂肪を減らすこと・増やさないことで、病気を予防し元気な毎日を送れることですが、その先は食事や運動を楽しむ豊かな人生につながっています。

さあ、一步踏み出しませんか？



骨粗しょう症を予防しよう①

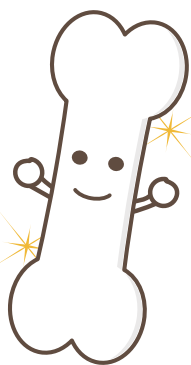
10月20日は

世界骨粗しょう症デーです！

骨粗しょう症とは、骨の中のたんばく質やカルシウムなどのミネラル分が溶け出し、骨の量（骨密度）が減ってスカスカになり、骨折をおこしやすくなっている状態、または骨折をおこしてしまった状態のことをいいます。骨密度は年齢とともに低下するため、骨粗しょう症は中高年がかかる病気とされてきましたが、最近では、20代の女性でもみられるようになってきました。これは、極端なダイエットなどによるカルシウムなどの栄養不足や運動不足が原因とされています。

骨粗しょう症の予防には、カルシウムやビタミンDの摂取や日光浴、運動が必要とされます。若い時からバランスの良い食事に気を配り、適度な運動を心掛けましょう。

来月号で食生活のポイントを詳しくお伝えします。



生ごみの水切り用具を配布します

生活環境係

生ごみの水切りを促進し、可燃ごみの減量化につなげるため、立科町の住民基本台帳に登録されている世帯を対象に、建設環境課生活環境係の窓口で氏名・住所等を記入いただき、1世帯1つに限り生ごみの水切り用具【しぼりっ子X】を配布します。役場にお立ち寄りの際等にぜひお持ち帰りください。

しぼりっ子Xの使い方

しぼりっ子Xはやわらかいシリコン樹脂でできています。ご家庭の生ごみをひと絞りすると、約10~20mlの水分が出てきます。右図のように片手でも両手でも生ごみを絞れます。



片手で押し絞り



両手でも絞れます



コンポスター等で
たい肥化しましょう！

収穫期に伴う 鳥獣被害防止対策について（爆音機の使用について）

農林係・生活環境係

スズメ、カラス、ニホンジカ、ハクビシン、タヌキなどの野生鳥獣による農作物の被害防止対策として、鳥獣侵入防止ネット、電気柵、爆音器などの使用が挙げられます。

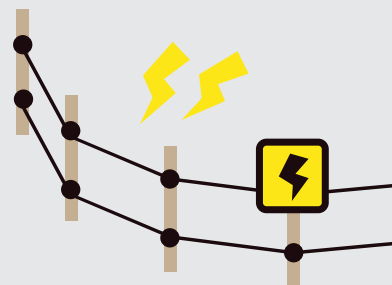
特に、爆音器の使用については、設置した皆さんのこまめな巡回と、定期点検をお願いします。また、次の事項に注意して使用しましょう。

- 1 住宅から直線距離にして概ね200m未満の場所では使用しないようにしましょう。

※住宅から200m以上離れた場所に設置する場合であっても、設置期間は収穫期間等に限定し、必要最小限の使用に留めるとともに、設置について事前に近隣住民の皆さんに周知を行うなど、周辺環境に十分配慮して使用しましょう。

- 2 爆音器の使用は、日の出から日の入りまでにしましょう。
- 3 なるべく爆音器に代わり防鳥網、電気柵等を使用しましょう。

なお、農林課では、鳥獣被害防止対策として、電気柵等の購入補助（1/3以内 上限10万円）を行っておりますので、購入をご検討している農家さんは、購入前にご相談ください。



「支え合い自ら輝く地域づくり」を目指して

「お口の健康教室」を開催します！

いつまでも健康でいきいき生活するために、お口の健康はとても大事です！

歯科衛生士さんが丁寧に教えてくれ、昨年度の教室でも「非常にためになった。」という声が聞かれています。この機会に、ご自身のお口の健康チェックやケアの方法を学び、体験してみませんか？

- 日 程 1回目 11月16日(月) 2回目 12月14日(月)
3回目 1月18日(月) 4回目 2月15日(月) 全4回
- 時 間 午後1時30分～3時
- 会 場 老人福祉センター 1階 集会室
- 内 容 ・お口についての講話
・からだとおくちのチェック(滑舌測定、咀嚼力テストなど)
・口腔機能向上訓練(舌・顔面体操、スルメ噛み)
・唾液腺マッサージ など

- 対 象 者 町内在住の概ね50歳以上の皆さん
(4回通して参加できる人・自分で会場に来られる人)

- 定 員 15名(先着順)

- 講 師 長野県歯科衛生士会 歯科衛生士

- そ の 他 感染症対策として、事前の健康チェック、手指消毒、マスク着用、距離の確保、換気などを行います

- お申込み 10月16日(金)までに地域包括支援センター(町民課高齢者支援係)
電話88-8418 有線2311へお申込みください



こちら 地域包括支援センターです！

高齢者支援係

認知症ケアパス(しいなちゃんブック)を作成しました

認知症ケアパスは、認知症の予防段階から認知症の状態に合わせて利用できる、立科町独自の相談先や制度、サービスをまとめたものです。

認知症の当事者や介護者が感じる不安の多くは「これからの暮らしがどうなるのか？」や「どこに相談したらよいのか？」にあります。そのような不安を少しでも解消されるよう、認知症とともに生きる道しるべとしてご活用していただけたら幸いです。

認知症ケアパスは町民課高齢者支援係で作成しており、役場や近隣の病院・居宅介護支援事業所等で配布しています。また、町のホームページからご覧いただけますのでご活用ください。

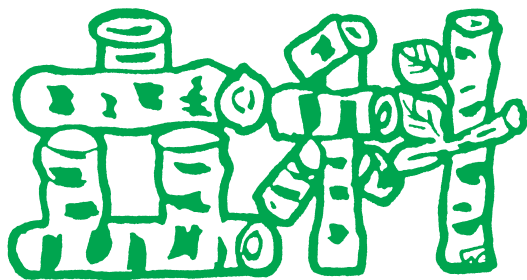
認知症は初期の対応が重要だと言われています。認知症についてお困りの人がいましたら、お気軽に地域包括支援センターまでご相談ください。



地域包括支援センター(町民課高齢者支援係内) 電話88-8418

有線2311

地域包括支援センター・高齢者支援係



●発行：立科町公民館 ●編集：館報編集委員会 TEL 0267-88-8417



「秋のささやき」 [写真提供：蓼科写真クラブ]

「新しい生活様式」…このよう
な世界になることを、1年前は
一体誰が想像できたでしょうか。
この春先から生活がガラリと
変わり、今まで普通に行ってい
た活動もいったん立ち止まるよ
うになりました。「不要不急」の「不要」と
は何か、「不急」とは何か、迷いながらの
日々を過ごしています。

テレビでは毎日コロナと暑さのニュースばかり。親しい仲間と集まることも難しく、いつも見えない敵に怯えているような感じですか。これから秋の活動もどうなっていくのか、先はまだ見えません。

ただ、平常時はなかなかチャレンジできなかったテレワークやオンライン作業が、意外に「できる」ことに気付くきっかけになりました。いろいろな制限のある中で、知恵を出し合い、工夫していく前向きな動きもありました。「オンライン飲み会」を楽しまれた方も多いでしょう。また、今までとは違った経験をすることで、価値観も大きく変わったのではないのでしょうか。文化活動では今後幅広い発表の場ができるのではないかと思います。館報もそのヒントの一つとなれば嬉しいです。



夏まつり公民館文化発表会

～テレビで夏まつり公民館文化発表会開催～

今年は、年度当初から新型コロナウイルス感染により、人と関わる事が大切な公民館活動がとても難しくなりました。そこで3月に行う予定でした「立科町文化祭」のグループ発表会を、感染予防に配慮し、オンラインに代わり蓼科ケーブルビジョンさんのご協力をいただきながら、皆さんに少しでも沈んだ気持ちに元気を出していただくため、「夏まつり公民館文化発表会」として開催しました。7グループに参加いただき、7月26日と8月2日に収録を行い、8月のお盆以降にケーブルテレビを通して町民の皆さんにご覧いただきました。

夏まつり公民館文化発表会出場グループ



第48回立科町文化展開催

令和2年度第48回立科町文化展を11月6日(金)～8日(日)、立科町中央公民館において開催します。

公民館では、コロナ禍ではありますが、文化展は一年を通して文化創作活動の発表の場として、町内の文化を見つめる場として重要な催しとしてとらえております。感染予防に万全を期しながら開催しますので、どうか町民の皆さんには作品の出展をお願いするとともにご来場いただきますようよろしくお願いします。

- ◆ 日 時 11月6日(金)～8日(日) 午前9時～午後6時(8日(日)は、午後3時まで)
- ◆ 場 所 中央公民館全館・老人センター集会室
- ◆ 作品の搬入 11月5日(休) 午後3時より搬入をお願いします。
- ◆ 出 品 申 込 各分館長さんか中央公民館へ直接お申し込みください。

創作グループの皆さんは、中央公民館へ直接お申込みください。(有線4000 電話88-8417)

新着図書

ブラックウェルに憧れて
南 京子／著（光文社）

医学部不正入試と過酷な医療現場。5人の女性医師は、それぞれ、現実との闘いに直面し、悩む。



人は、なぜ 他人を許せないのか？
中野 信子／作（アスコム）

世の中に渦巻く「許せない」感情はなぜ生まれるのか？歪んだ正義感の裏に潜む脳の構造に迫り、心穏やかに生きるためのヒントを提示する。

欲が出ました

ヨシタケ シンスケ／作（新潮社）

ついつい考えすぎちゃう絵本作家が、「ネコにほめてもらいたい」「架空の島で休暇をとりたい」といったさまざまな「欲」をスケッチと共に書きとめる。



じごくにアイス ナカオマサトシ／作
澤野 秋文／絵（ひさかたチャイルド）

アイス屋のこたろうが、バナナの皮ですべてすってんころりん。目を覚ますと、そこは見たこともない川原のそば。鬼に案内されて閻魔様のところに行くと、なにやら大騒ぎで…。

年間貸し出しランキング (2019.8～2020.7貸し出し)

- | | | |
|---------------|----|--|
| 一般書 | 1位 | さよならの儀式
(宮部 みゆき／著 河出書房新社) |
| | 2位 | 希望の糸
(東野 圭吾／著 講談社) |
| | 3位 | 旧友再会
(重松 清／著 講談社) |
| | | 傲慢と善良
(辻村 深月／著 朝日新聞出版) |
| 絵本・児童書 | 1位 | おしりたんてい シリーズ
(トル／作・絵 ポプラ社) |
| | 2位 | ざんねんないきもの事典
(今泉 忠明／監修 高橋書店) |
| | 3位 | おばけのやだもん だだっこえんにいく
(ひらの ゆきこ／作・絵 教育画劇) |
| | 3位 | チョコちゃんに叱られる
(海老 克哉／文 文芸春秋) |

図書室利用案内 (6月から一部変更になりました)

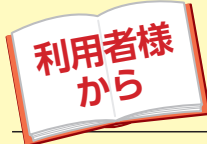
- お一人 5冊まで
(新刊本、雑誌は4冊まで)
- 2週間借りられます

開室時間

- 月曜日～土曜日
午前10時～午後6時(土曜日は午後5時)
- 日曜・祭日
午後1時～午後5時

閉室日

- 毎月最終週の月曜日、年末年始、蔵書点検、館内清掃等特別に決めた日



図書室と私

間ヶ部 選子(上房)

私が図書室に行かせていただくようになったのは、勤めをやめ2人の母を見送ってからです。

仕事をしている時は、小説を読むことは少なく仕事関係の本を読む方が多かったです。介護する間も、落ち着いて読書をする時間はありませんでした。

読書をする時間が持てるようになると、それまで気に留めなかった芥川賞や直木賞、また本屋大賞などを受賞した本が読んでみたいと思うようになりました。以前は、読みたい本は買って積読で安心していましたが、年を重ね断捨離をする年になっている自分に気付き、「買うのはやめよう。図書室に行き、まだ読んでいない図書室の本を読ませていただこう。」と思いました。

私は、読むのが遅くて、貸出期限内に読める本は急いで2冊がせいぜいです。毎日が日曜日の私ですが、一日中読書をすることはありません。夫や周りの人達が仕事をしていると思うと、本を読んでいる勇気がありません。大抵は、一日の終わりに1時間か1時間半くらい。冬などは、もう少しと思いつつ12時を過ぎることもあります。

読み終わると次に読む本が手元ないと気が抜けた様に淋しくなります。幸い図書室が近いので、すぐ借りに行きます。

私には、本当にありがたい図書室です。これからも自分で図書室に行き、本を選び読書できるよう、健康でいたいと思います。

寄贈者(敬称略)

たくさん寄贈していただき、ありがとうございました。紙面にしてお礼にかえさせていただきます。

【本】 中島 稲夫(茂田井) 他 匿名 多数

分館紹介

大城分館

大城分館の紹介

大城分館長 佐藤 雅彦

大城分館では、5月に行われる県下一斉ごみゼロ運動の日、7月立科町を美しくする日の他、9月にも区内一斉清掃日を設け、草刈り・ゴミ拾い等、区内の環境整備に取り組んでいます。毎年9月の防災訓練では、消防団に協力頂き、避難訓練を行い、その後、多くの参加者に体験してもらう消火栓を使用した放水訓練などを行っています。

育成会では、クリスマス会・歓送迎会などの行事の他、年度ごとに企画する体験学習を行っており、様々な場所に出かけ、色々な体験をしてもらっています。

その他では、シニアの方々を中心として、カラオケやマレットゴルフなど、積極的に活動しています。

リレー回想



私の仕事と公民館と

大島 雪路（野方）

ふと、この原稿を書くにあたり、いつから私は公民館にお世話になっているのだろうと記憶を辿ってみた。小学校一年に入学した5月に町内で習っていたヤマハ音楽教室のピアノ発表会で人前で弾いた初めての場所が公民館でした。今は亡き祖母が付き添ってくれて緊張した顔で撮った集合写真がアルバムに残っている。

小さい頃から何となく習っていたピアノ、始めたきっかけは「母」。自分が習いたかったピアノを娘に託した。毎日必ず練習しないと台所から「練習は

?!練習しなさい!」の声。

今思い出しても怖かったナ。小学校5年までピアノを買ってもらえず、ヤマハのセールの方が何度も訪問し、購入するよう来てくれて、その度に父を説得し、ようやく家にアップライトピアノが届いた時は、寝る間際まで弾いていた。学期が変わる毎に新しくなる音楽の教科書は、もらったその日に最後まで目を通した。

何となく続けていたピアノだけれど、今の私の仕事になっている。私が教室を開いた当時は、バブルの頃だったので、小学校に入学する子は当り前のようにピアノを習った。

講師にとって、とても良い時代だったな。

その頃から毎年12月に子ども達とその家族が参加するクリスマス会を公民館で開いている。

半迄、中央公民館研修室で、中村一朗先生を中心に古文書を読んでいます。

テキストは、郷土の歴史を知るために、東信史学会編の「浅間山大焼之事」とか、「芦田八ヶ村と長窪古町・新町山論之事」とか、寛政八年（一七九六年）

の茂田井村「村申合せ定書」などを読んできました。それ等によると浅間の噴火の被害は、上州松井田や小諸の御影などまで及んだこと、また江戸時代の村の掟には厳しいものがあり、祭祀の花火は一時の煙だから質素にとか、

古文書学習会の歴史は古く、今から三・四十年前、昭和の末年に、山部の保科信史先生、古町の中村一朗先生達によって始められたと聞いております。現在は、毎月の第三土曜日の十時〜十一時

私にとって保護者と距離を縮める良い

機会の場。発表会とは違い生徒達の別の顔を発見できる。いつからか、グラランドピアノの調律もその時期に合わせてくださいるので、感謝感謝です。

これからも、この仕事を続けていく

限り、町民でいる限りお世話になる公民館、

住民の教養の向上、生活文化の振興、発表の場として利用できる場所（ところ）であってほしいと願う。

明七ツ（午前四時）に起きて家業に励めとか、認識を新たにすることができました。

また、NHKの古文書講話のテキストも利用して、有名人、無名人の書簡や書類を読むことによって、認識を広めようとしています。

会員は、現在十人程で余裕があります。古文書に少しでも関心をお持ちの方、郷土の暮らしや歴史に興味をお持ちの方の新規参加をお待ちしております。

電話 竹重0267-5312700



編集後記

コロナ禍と猛暑と、今年は特別な夏といわれているほど、今までの夏の過ごし方と違った日々が過ぎていきますね。熱中症対策にマスク着用：体調を気にしながらの感染対策には日々頭を悩まされます。それ以外にも頭を悩ませたのが、夏休みをどう過ごすか。小・中学校は、今年は休み期間が短いものの、子どもたちには楽しい夏の思い出を作るには、今の世の中の状況でどうすれば良いかと考える日々でした。例年だと、海なし県育ちの自分たちは海水浴を楽しんでいたのですが、県をまたぐ移動の心配でそれは断念。ですが、今年は自然がいっぱいの県内で遊び尽くそうということになりました。山に川に高原にと。子どもたちにとっては、川に入ればそこは大きなプールに、山に入れば自然のアスレチックにと、大人が工夫せずとも色々考えて全力で楽しんでくれますね。今までの夏以上に身体を使って頭を使って楽しんでくれたように思います。もちろん大人も一緒に今まで以上に全力で、自然を満喫して、楽しめたように思いました。

イベントの中止や行動の制限：色々なことが頭を悩ませて、気持ちも沈みがちになりますが、今が踏ん張り所と気を引き締めていきたいですね。

Y・T

第11回目は、ウガンダでJICA海外協力隊として活動していた瀧澤響子さんに紹介をしてもらいます。瀧澤さんは、「水の防衛隊」というアフリカにおける安全な水へのアクセス向上や、衛生状態の改善のための活動を行っていました。

この立派な角を持つ牛は、ウガンダの100シリングコインにも描かれているアンコーレ牛。

酪農はウガンダの北東部から南西部で盛んに行われていて、この地域の農民の約60%が家畜を有すると言われています。乳製品はウガンダ人にも人気で、新鮮な牛乳を使ったチャイやボンゴ（飲むヨーグル

ト）が楽しめるお店はいつも現地の人々で賑わっています。工場で殺菌加工された牛乳もスーパーマーケットなどで入手することができます。立派な牛を育てるためには時間とお金がかかります。ダニ予防のためのスプレーや、ワクチン接種、成長を助長し栄養面をケアするために与えるミネラルなどの出費に加え、水が貴重なウガンダでは牛に十分な水を飲ませるために毎日20km近く歩いて水場に牛を連れていく酪農家もいます。「牛さんは牛肉も牛乳もくれるから感謝します、ありがとう」という歌が現地の幼稚園で歌われていることから分かるように、酪農は人々の生活を支えています。



地域おこし協力隊 奔走中、

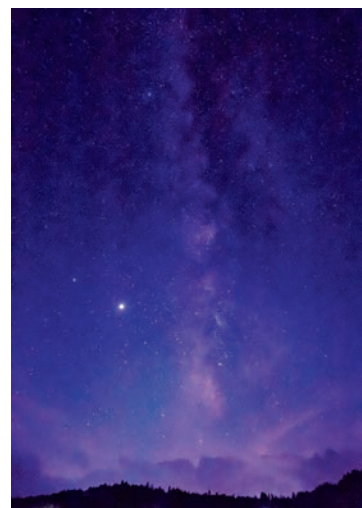
企画振興係

●観光振興担当、山本です

わたしは地域おこし協力隊として、立科町の魅力がより多くの皆さんへ伝えられるようインターネットを使って発信するための環境を整備しつつ、発信してきました。

そんな中、わたしが立科町の魅力として発信することに注力しているのが「星空」です。立科町は「首都圏から近い光害の少ないエリア」、「晴れている日が多いエリア」、「標高が高く澄んだ空気」という3つの条件において優位性があります。

そんな立科町の素晴らしい星空を、より多くの皆さんに知っていただけるよう、今後も発信し続けていきます。



「立科第二牧場から見た天の川」

農家の窓

● 転用許可後の地目変更登記をお忘れなく ●

農業委員会の委員構成が決まりました

7月20日(月)に開催した初総会において、正副会長、部会長、部会構成、担当地域が決定しましたのでお知らせします。

	職 名	氏 名	住 所	担当地域
農業委員	会長	今井巻男	(蟹原)	藤沢・蟹原
	副会長 農政部会	竹重一壽	(町)	町区
	農地部会長	保科武美	(山部)	上房・山部・真蒲・平林・滝神
	農地副部会長	西藤敏幸	(石川)	蟹窪・日中・大深山・立石・石川
	農地部会	高橋一富	(塩沢)	塩沢
	農地部会	小林正典	(中原)	和子・赤沢・中原・日向
	農地部会	高尾知之	(古町)	中尾・美上下・姥ヶ懐・古町
	農政部会長	岩下博美	(野方)	野方
	農政副部会長	山浦文克	(細谷)	桐原・細谷
	農政部会	瀧澤諭子	(町)	茂田井(西町)
	農政部会	小林則夫	(西塩沢)	西塩沢
	農政部会	大澤康雄	(西町)	茂田井(田町・仲町・東町)
	農政部会	中谷嘉信	(外倉)	牛鹿・柳沢・外倉・五輪久保・虎御前
農地利用 最適化推進委員	農地部会	保科正幸	(町)	南部地区
	農地部会	小野沢常裕	(上房)	西部地区
	農地部会	宮澤善一	(桐原)	東部・茂田井地区

安心して豊かな老後を送るために ～農業者年金について～

《農業者年金とは》

農業者年金は、国民年金の第1号被保険者である農業者が、より豊かな老後を過ごせるように国民年金に上乘せした公的な年金制度です。

《加入できる人》

国民年金の第1号被保険者（保険料納付免除者を除く）で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の人はだれでも加入できます。

農地を持っていない農業者や、配偶者や後継者などの家族従事者も加入できます。

《保険料の額》

月額2万円から6万7千円までの間で千円単位で自由に選択できます。

《80歳までの保証付き》

年金は生涯支給され、仮に加入者・受給者が80歳前に亡くなった場合でも、80歳で受け取れるはずであった農業者老齢年金の現在価値に相当する額が、死亡一時金として遺族に支給されます。

《税制面でのメリットがある》

支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税につながります。

《農業の担い手には保険料の国庫補助がある》

認定農業者で青色申告をしているなど、農業の担い手となる人には、国から最高月額1万円の保険料補助があります。

詳しくは農業委員会事務局（農林係電話88-8408）へお問合せください。

みそづくり体験

農林係

交流促進センター「耕福館」では、町民を対象とした冬の風物詩「みそづくり体験」を開催します。大勢の皆さんに体験いただき、自家製みそで「我が家だけの味」をつくりましょう。未経験の皆さん大歓迎です。未経験の皆さんには、必要に応じてスタッフが指導します。（1回に約60kgのみそができます）

●募集期間 11月11日(水)～12月9日(水)まで（先着順）

※ただし、未経験者を優先するため、経験者（平成21年度～令和元年度の間に耕福館でみそづくりを体験したことのある人）と経験者を含むグループは、11月17日(火)から受付を開始します。

●利用期間 令和3年1月4日(月)～4月30日(金)まで

※上記期間において原則3日間の日程が決められています。

●利用料金 1日あたりの耕福館使用料 1,000円、1回の麹発酵機使用料 1,000円

※みそづくりは、原則3日間の工程です。麹持参の場合は2日間の工程が目安です。

※洗米等で前日に耕福館を使用する場合は、1日分の使用料（1,000円）が必要です。

【例1】 3日間の工程（洗米で耕福館を使用しない場合）で麹発酵機を使用した場合
@1,000円×3日間=3,000円、 @1,000円×1回=1,000円 計 4,000円

【例2】 4日間の工程（前日に洗米を耕福館で行う場合）で麹発酵機を使用した場合
@1,000円×4日間=4,000円、 @1,000円×1回=1,000円 計 5,000円

●お申込み先 農林課窓口で申請書を記入してください。受付時間 平日 午前9時～午後5時まで

※認印をお持ちください。

※電話等での申込みはお受けできませんのでご注意ください。

●新型コロナウイルス感染症対策について

利用日当日は、感染拡大防止等のため来館者の住所・連絡先の記入をお願いします。

また、感染拡大レベルの状況等により施設の使用ができなくなる場合があります。



お問合せ：農林課 農林係 電話 88-8408 有線 2311 内線 261

松くい虫防除伐採補助金について

農林係

（森林づくり県民税活用事業のうち森林づくり推進支援金活用事業）

松くい虫被害の拡大および枯損木の倒壊による二次被害を予防するため、業者等に委託して行う、松くい虫による枯損木の処理経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付しています。

補助対象となるのは、町内の地目が山林以外の土地にあるものや、地目が山林の土地だが、道路または建物の近くにある等、人的または第三者の財産に被害を及ぼすおそれのあるものを、業者等に委託しその経費を負担した皆さんです。

補助金の額は、処理経費の2分の1以内、10万円が限度になります。

詳細は、農林係（電話 88-8408）へお問合せください。

なんだか うれしい

おかあさんの目

あの震災から八年半の月日が経とうとしています。あまりにも大きな災害に誰しもが震撼とした思いになりました。震災直後から節電、省エネが言われ、暮らしの質も問われ、今まで手に入れてきた文明も問われ、民主主義も問われた、そういうひとときわ重い夏を過ごした八年半前の記憶が蘇ります。しかし、あふれる街の光や家々の光を見ながら、私たちは暮らしを根源的に考え直すのではなく、結局一過性のまま終わってしまうのかな、そんな社会の風潮も感じるこの頃です。

家の畑地から目にする日々のロケーションに出会う度、立科町の醸し出す美しさに心ひかれながら、子どもたちが生きる環境に思いを寄せてきました。

畑地から見渡す棚田の広がり、木々の緑の移ろい、駆け上がるように続く美しい丘の数々、その丘での暮らしを穏やかな表情で見つめ続ける天上の台地美ヶ原。浅間と蓼科を含みこみながら広がっていく空。その空で繰り広げられる様々なロケーション。茜色の夕陽のグラデーション。そして闇に煌めく星々、飛び交うホテルの光の交錯、これらの風景を目の前にして、心を癒され続けた四月からの日々。圧倒的な美しさに心洗われ、元気になれる日々。



西塩沢から

子どもたちは大人が創り出す家庭とか地域とか、あるいは社会という環境の中でしか生きられないという必然性を背負っています。

「おかあさんの目」という童話があります。(「おかあさんの目」 あまんきみこ作 あかね書房)

「さあ、もういちど。よく見てごらん」するとまた、見ひらいたおかあさんの目から、わたしが、すうっときえました。青いひろがり。白い舟。

「海！海！」わたしは、いそいでふりむきました。でも、そこはやっぱり明るい部屋の中。

「へんだなあ。」おかあさんの目はわらって、糸のようにほそくなっていました。

「なぜ？ どうして？」いそいでいそいで、いっぺんにききたがるわたしのせなかで、おかあさんの手がかさなりました。そして、ゆりかごのようにひざをゆっくりゆすりながら、こんなことを話しました。

「はじめ、おかあさんは、小さいとき あそびにいったうら山を見ていたのよ。つぎに、遠い海をながめたの。あの舟、あなたのおじいさんがのっていたのよ。わかる？」おかあさんは、つづけました。

「美しいものに会ったら、一生懸命に見つめなさい。」

見つめると、それが目ににじんで、ちゃあんと心に住みつくのよ。そうするといつだって目の前に見えるようになるわ。



我が子を膝にのせ、見えにくい大切なものに心を寄せていくことの豊かさを、穏やかに伝える慈愛に満ちた母の姿が描かれています。自然の美しさ、人々の慈愛に満ちた心根の美しさ、自己犠牲を厭わない思いやりや他者との共存の美しさ、子どもたちを取り巻く様々な美しさ。目を凝らして見ようとしなければ見えない美しさが多くあります。膝の上に子どものせて、こんな風に見つめ合い、語り合うことを、長いこと忘れていました。美しいものを見つけるのが本当に難しく、目をそむけたくなることばかりですが、立科町の子どもたちには美しいものをたくさん見つけて心に刻んでほしいと願っています。

社会や地域という環境を創り出す大人として、見えにくいけれど、豊かなつながりの中で「子どもたちが握りしめてくれるような大切なことづけ」を私自身も手渡し続けたいのです。

相談時間等

月・水・金曜日

●立科小学校／午前9時～午前11時30分
電話 56-3131 (呼)・有線2190 (呼)

●立科中学校／午後2時～午後5時
電話 56-1076 (呼)・有線2251 (呼)

●立科町児童館／
午前11時50分～午後1時40分
電話 56-0303 (直通)・有線8889 (直通)
(担当 相談員 中島一彦)

人権啓発映像作品「わたしたちが伝えたい、大切なこと」の放送について

例年、各分館において開催しております人権学習会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止とし、学習会の代わりとして、次の人権啓発の映像作品を蓼科ケーブルテレビで放送しています。ご家庭で人権啓発の映像作品を視聴できる機会ですので、みなさんでご視聴いただき、人権について考え、意見を交わす機会としていただければ幸いです。

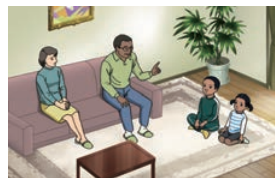
なお、インターネット（YouTube）でも配信されております。「わたしたちが伝えたい、大切なこと」で検索してください。（詳しくは、全戸配布のチラシ、広報たてしな9月号、立科町のホームページをご覧ください。）

●映像作品 「わたしたちが伝えたい、大切なこと」ーアニメで見る 全国中学生人権作文コンテスト入賞作品ー
（企画:法務省人権擁護局、公益財団法人人権教育啓発推進センター 制作:毎日映画社）

●作品紹介 この作品は「全国中学生人権作文コンテスト」の入賞作品を原作としているアニメ3部作です。いずれも、日常生活の中で「人権」について理解を深めていく気づきの過程を描いています。これらの映像作品を通して「人権って何だろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としております。今回は、これらの作品の内容をご紹介します。

・第1話 『差別のない世界へ』

中学生の主人公が、自らの体験を通して差別される側の痛みを知り、父の言葉を思い起こして差別に立ち向かう勇気を得る経緯を描きます。



・第2話 『手伝えることはありますか』

事故で右手を失った父に対して「何でもやってあげよう」と考えた主人公ですが、実際の父との暮らしの中で大事なことに気づきます。



・第3話 『共に生きるということ』

主人公が、人権学習会の講師としてきた視覚障害のある小林さんの言葉を聞くことで、自分が今まで持っていた障がいのある人＝弱者という考え方が変わっていく過程を描きます。



●蓼科ケーブルビジョンの第1コミュニティチャンネルで放送中です。ぜひご覧ください。

10月1日(木)、7日(水)、25日(日)、31日(土) 午後8時～

10月17日(土) 午前9時～

まきストーブ本体の購入助成および まき(カラマツ材)の提供について

農林係

町では、まきストーブ本体購入に対し支援（本体購入費の1/4以内上限10万円）を行っていますので、ご活用ください。

また、町有林内の森林整備（間伐）を実施した際に不用となった材（カラマツ材等）を無償で提供しますので、ご希望の場合は農林課へ申請してください。

●お問合せ 農林課 農林係（電話 88-8408）



要約筆記入門講座のお知らせ

保健福祉係

要約筆記をご存じですか？要約筆記はその場の話の内容を文字で表して、耳の聞こえにくい皆さんに伝える通訳の方法です。この機会に要約筆記を始めてみませんか。

●全3回

第1回 11月6日(金)「要約筆記とは」

第2回 11月13日(金)「要約筆記の実技①」

第3回 11月20日(金)「要約筆記の実技②」

●時 間 午後7時～午後9時

●会 場 佐久市野沢会館

●受講料 無料

●対 象 佐久地域に居住または勤務されている皆さん

●定 員 10名

●申込締切 10月30日(金)

<お申込み・お問合せ>

佐久広域連合 障害者相談支援センター 電話 0267-63-5177

「応急手当」講習

川西赤十字病院・川西消防署

●日時 11月7日(土) 午後1時～4時30分 (受付 午後0時30分～)

●場所 佐久市望月総合支援センター (佐久市望月317-2)

●内容

☆講習Ⅰ☆ (川西消防署)

心肺蘇生法およびAEDの使用法について基本的な応急手当の講習

★講習Ⅱ★ (川西赤十字病院)

傷の手当てや軽度のケガの手当てについて基本的な固定や止血の講習

●その他

受講料 無料

申込締切 10月30日(金)

お申込みの際は住所、氏名が必要となります。

●お申込み・お問合せ先

川西消防署救急係 電話53-0119 川西赤十字病院総務係 電話53-0555

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により開催の延期または中止を判断させていただく場合があります。



2つのジャンボでラッキーハロウィン!

「ハロウィンジャンボ宝くじ」と「ハロウィンジャンボミニ」が、
9月23日(水)から全国で2種類同時発売中です。

今年のハロウィンジャンボは、
1等・前後賞合わせて5億円!

1等 3億円×11本 前後賞各 1億円×22本

※当せん本数は発売総額330億円・11ユニットの場合。

同時発売のハロウィンジャンボミニは、
1等1,000万円!

1等 1,000万円×50本

※当せん本数は発売総額150億円・5ユニットの場合。

●発売期間 9月23日(水)～10月20日(火)まで

●抽せん日 10月27日(火)

●支払開始日 11月2日(月)

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。
収益金は長野県の販売実績により配分されますので**長野県内の宝くじ売り場**でお買い求めください。

令和2年度 冬季自衛官等募集案内

●陸上自衛隊高等工科学校生徒

(卒業後、中核隊員として活躍。防衛大、航空学生(海・空)合格者も例年多数発出!)

【推薦】

- ・資格 男子で中卒(見込含)の学校長が推薦できる者
- ・受付期間 11月1日(日)~11月30日(月)
- ・試験期日 令和3年1月10日(日)・11日(月)

【一般】

- ・資格 男子で中卒(見込含)17歳未満の者
- ・受付期間 11月1日(日)~令和3年1月6日(水)
- ・1次試験 令和3年1月23日(土)

●防衛大学校学生

(幹部自衛官としてキャリアアップをめざす人!)

- ・資格 高卒(見込含)21歳未満の男女

【一般】

- ・受付期間 7月1日(水)~10月22日(木)
- ・1次試験 11月7日(土)、8日(日)(学科)

●自衛官候補生

(自衛官になる最もベーシックなコース!)

- ・資格 18歳以上33歳未満の者
- ・受付期間 年間を通じて行っています。
- ・試験期日 11月29日(日)
12月19日(土)に予定

資格等については、条件により異なります。詳しくは自衛官募集ホームページをご覧ください。自衛隊長野地方協力本部上田地域事務所までお問合せください。

お問合せ先:自衛隊上田地域事務所

住所:上田市天神4-17-3 金井ビルMSTY1階
(上田駅温泉口徒歩1分)

電話・FAX:0268-22-5267

自衛隊長野地方協力本部 ホームページ

長野地本



Twitter



Instagram



行政相談委員 浦野喜芳さん
自宅電話番号 56-2445

「行政相談」とは、皆さんから、国の役所、独立行政法人、特殊法人等が行っている仕事に関する苦情や意見・要望等を聴き、その解決や実現を図るものです。この身近な窓口が行政相談委員です。

行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受けて活動しています。立科町の担当は浦野喜芳さん(牛鹿)です。くらし・健康・介護なんでも相談日のほか、自宅でも皆さんのご相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。なお、相談は無料で秘密は守られます。

庶務係

行政相談週間の
お知らせ

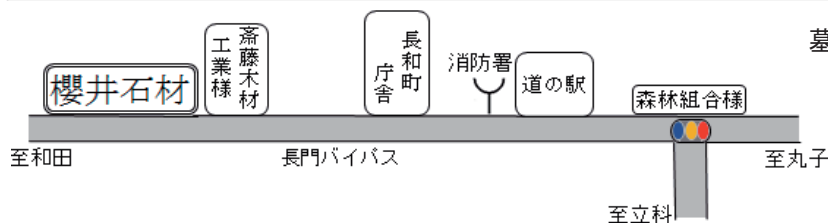
10月19日(月)から25日(日)は行政相談週間です。

お墓Q&A ◇各種ご質問にお答えしますので、お気軽にお問い合わせください。

Q. 生前にお墓を建てることは、良くないことですか？

A. そんな事はありません。生前にお墓を建てることは、「寿命を永らえる」という意味があり大変縁起が良いとされています。

また、生前に時間をかけてゆっくりとお墓選びができるメリットもあります。



墓石・戒名彫り・墓石クリーニング・石工事全般

桜井石材有限会社

長和町古町4459(長門バイパス沿い)

☎0268-68-3859 FAX0268-68-4444

URL: <http://sakuraisekizai.net/info/>

季節性インフルエンザワクチンの 優先接種にご協力ください



保健福祉係

今年は新型コロナウイルス感染症と併せて季節性インフルエンザの流行が懸念されています。インフルエンザワクチンがより必要とされている皆さんに確実に届くよう、次のとおりご協力をお願いします。

定期接種対象者（65歳以上の人等）の優先接種期間は10月1日～25日です。
65歳未満の皆さんは、10月26日以降の接種にご協力をお願いします。

定期接種対象者以外でも医療従事者、65歳未満の基礎疾患を有する人、妊婦、乳幼児（生後6ヶ月以上～小学校2年生まで）の皆さんは、接種が推奨されています。※感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いの徹底も併せて実行しましょう。

TATESHINA INFORMATION 地域の 掲示板

がんばる地域応援事業
演劇講座「みんな輪になれ」
受講生募集

子どもから高齢者まで、年齢性別問わず、三密に注意しながら本を読み、声を出すことをプロの先生から学びませんか？

3月の立科町文化祭に向けて、一つの劇をみんなで仕上げるための受講生を募集します。

日時（予定） 10月17日（土）

午後1時30分～3時

土曜日を中心に月1～2回

場所 中央公民館 結婚式場

講師 吉祥 美玲恵 先生

内容 発声・体操・朗読練習・演劇づくり

申込締切 10月10日（土）

お申込み・お問合せ先

ふれあい演劇塾 代表 今井

電話 56-0032

INFORMATION お知らせ

10月は「年次有給休暇取得促進期間」です

年次有給休暇の取得率は、年々増加傾向にあるものの、2018年（平成30年）で52・4%と依然として政府が目標とする70%とは大きくかけ離れています。

年次有給休暇の取得は労働者の健康と生活に役立つだけでなく、労働者の心身の疲労回復、生産性の向上など会社にとっても大きなメリットがあります。

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現のため、経営者主導のもと、年次有給休暇を取得しやすい雰囲気づくりや、取得率向上に向けた労使の話し合いの機会をつくるなど、年次有給休暇取得に向けた職場づくりに取り組みましょう。

詳しくは、長野労働局ホームページ
<https://jsite.mhlw.go.jp/nagano-roudoukyoku/>をご覧ください。

お問合せ先

長野労働局雇用環境・均等室

電話 026-223-0551

または小諸労働基準監督署

電話 0267-22-1760

東信地区労働フォーラム
（上田会場）開催

時代とともに変化する労働環境に対応し、働きやすい職場環境づくりを進めるため、労働フォーラムを開催します。

どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

日時 10月19日（月）

午後1時30分～3時30分

会場 長野県上田合同庁舎 6階講堂

講師 一般財団法人女性労働協会

女性就業支援専門員

井上 明美 氏

演題 いきいきと働ける職場をめざして

～イクボスセミナー～

受講料 無料

申込期限 10月16日（金）

お申込み・お問合せ先

長野県東信労政事務所

電話 0268-25-7144

皆様のご来館を
お待ちしております

10月・11月 行事予定 立科町児童館 こども未来館情報

教育委員会

※都合により内容等が変更となる場合があります。

詳しくは毎月発行しております、「ながよし広場だより」(未就園児向け)、「じどうかんだより」(小学生向け)をご覧ください。

ながよし広場

★対象および時間：

就園前の子どもさんと保護者
午前10時30分～

★日程および内容

10月 5日(月) 音あそび広場
12日(月) リトミック広場
15日(木) 親子運動遊び
16日(金) ちびっこ広場
23日(金) 育児座談会
／篠原助産師
30日(金) ちびっこ広場
11月11日(水) ママのヨガタイム
13日(金) ちびっこ広場
19日(木) 親子運動遊び
24日(火) ひよこ広場
／立科保育園 園長
27日(金) ちびっこ広場

放課後子ども教室

★日程および内容

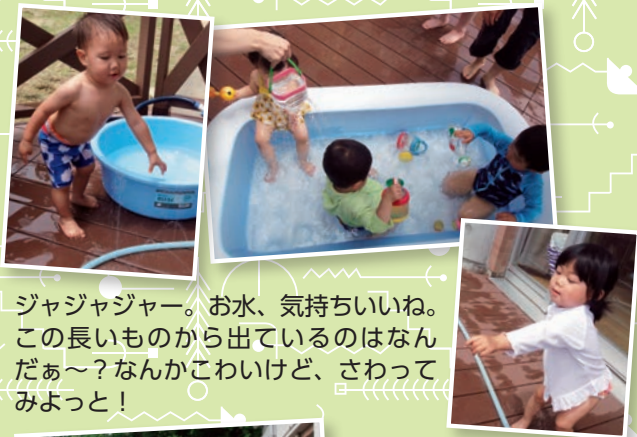
10月 5日(月) わくわく教室 / チューブプレーンを作って遊びます
7日(水) 囲碁教室 / 囲碁を教えてもらい、対戦します
14日(水) 将棋教室 / 将棋を教えてもらい、対戦します
19日(月) わくわく教室 / 毛糸でほうきを作ります
21日(水) 囲碁教室
24日(土) 美術創作教室 / お菓子で家を作ります
28日(水) 将棋教室
11月 4日(水) 囲碁教室
7日(土) レクリエーション教室 / 焼き芋大会
9日(月) わくわく教室 / クラッカーを作って遊びます
11日(水) 将棋教室
16日(月) ものづくり教室 / 木の実でオブジェを作ります
18日(水) 囲碁教室
25日(水) 将棋教室
28日(土) ビーズ教室 / ボンボンマスコットのパイナップルを作ります
28日(土) 茶道教室 / 茶道の礼儀作法を学びます
30日(月) わくわく教室 / ボッチャをして遊びます

日曜日は子育て支援センターとして町内在住の未就学児とその保護者を対象に、午前10時から午後5時まで開館しています。
ご利用ください。【11/15は館内清掃のため休館です。】

児童館事業 の様子

ながよし広場

放課後子ども教室



ジャジャジャー。お水、気持ちいいね。
この長いものから出ているのはなん
だあ～？なんかこわいけど、さわって
みよう！



外で骨盤ケアの体操です。
とても気持ちの良いひと
時でした。



みんなで飛行機 ブーンブー
ン。飛行機より速く走ってい
るのはだあれ？



多面体を作ったよ。今
度は自分で展開図を書
いて、作ってみたいな!!



風船ランタンを作
りました。張りば
ての中に電気を入
れてでき上がり。

たてしな保育園の 子どもたち

ひよこ組

お散歩ロープにつかまって、
みんなでお散歩楽しんです♡
秋になったらトンボを捕まえに行きたいな♪



あひる組

上田ミックススポーツの山本美枝先生と
一緒に運動遊びを楽しんです！
走ったり、ボールを使って体を動かして楽しいな♪



年少組

「せんたくじゃぶじゃぶ♪せんたくかあちゃん♪」
いっぱいあそんだごろんこ服、みんなで洗濯したよ☀
洗濯ばさみも上手になったから、今度おてつだいしようかな♪



年中組

暑い夏はプール遊びが気
持ちはいいね！
バタ足やワニさん歩きで
水慣れもできました。
みんなで洗濯機でぐるぐ
る回るのは楽しいよ♡



年長組

じゃがいもの茎をひっぱって『うんとこしょ、どっこいしょ！』
大きいじゃがいも、とったどー！！
一人一つ、掘りたてのじゃがいもをお家に持って帰りました♡



立科町総合防災訓練を開催

昨年の台風19号を教訓とし、大型台風が発生したことを想定した立科町総合防災訓練を9月6日（日）、体育センターを会場に開催しました。

今回は4年に一度の総合防災訓練でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加者を地区役員・消防団に限定し、175名での規模を縮小した内容に変更しました。

避難所設営訓練では、参加者を受付で検温、段ボールベッド、ワンタッチパーテーション等の設営など感染症対策を踏まえた訓練を実施しました。

情報伝達訓練では、町公式ウェブサイトをはじめ、町公式Facebook、Twitter、はれラジアプリを活用した情報発信を行いました。また、防災士の元消防団長大島龍太郎氏に「災害に備える地域防災力」と題した防災講話をいただきました。



新型コロナウイルス感染症対策のために ご寄付をいただきました

未だ終息が見通せないなか、9月16日(水)に宮前会（町民有志）様より、新型コロナウイルス感染症対策のため、フェイスシールドを約150枚ご寄付いただきました。

温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。いただきましたフェイスシールドは、権現の湯のほか町内施設で大切に使用させていただき、感染症対策に役立ててまいります。



紅葉狩りにお出かけください

白樺高原ではいよいよ秋が深まりました。10月中旬から下旬にかけては広葉樹の紅葉が見頃を迎えます。10月中旬にはすばらしい紅葉が楽しめそうです。

11月上旬にはカラマツの黄葉も見頃を迎えます。
哀愁漂う秋の白樺高原へぜひお出かけください。





10月町民カレンダー

行事予定		保 健
1	木	婦人科検診(〜2日)
3	土	たてしな保育園運動会
7	水	赤ちゃん相談室
8	木	特定計量器(はかり)定期検査
9	金	パパママ教室②
13	火	婦人科検診
19	月	献血
20	火	2歳児おやこ教室①
21	水	食育サロン”にじいろキッチン”
27	火	親子にこにこ教室

※新型コロナウイルス感染症の状況により予定を変更する場合があります。

各種相談日

●結婚情報センター相談会

10月8日(休)
午後1時30分〜3時30分
場所：老人福祉センター 機能訓練室
◎ 立科町社会福祉協議会
電話 56-1825

●くらし・健康・介護なんでも相談

10月16日(休)
午前9時〜正午
場所：老人福祉センター
相談員：田原敦子心配ごと相談員
地域包括支援センター・看護師
◎ 立科町社会福祉協議会
電話 56-1825

●行政相談会

10月16日(休)
午前9時〜正午
場所：老人福祉センター
相談員：浦野喜芳行政相談員
◎ 立科町社会福祉協議会
電話 56-1825

連絡先

立科町役場 電話 0267-56-2311(代表) 有線 2311
FAX 0267-56-2310

電話 有線

白樺高原総合観光センター	0267-55-6201
中央公民館(事務室)	0267-88-8417 4000
たてしな保育園	0267-56-0022 2100
こども未来館(児童館)	0267-56-0248 8888
老人福祉センター	0267-56-1825 4091
立科温泉 権現の湯	0267-56-0606 4126

10月の納税

- 町県民税(第3期)
- 国民健康保険税(第5期)
- 介護保険料：普通徴収(第7期)
- 後期高齢者医療保険料(第4期)

休日緊急当番医

● 午前9時〜午後5時
(歯科 午前9時〜正午)

4 日	高橋内科医院	小諸市	0267-23-8110
	柳橋脳神経外科	小諸市	0267-23-6131
	わかば内科クリニック	佐久市中込	0267-67-6655
	甘利歯科医院	小諸市	0267-22-1557
11 日	須江医院	小諸市	0267-22-2060
	小諸南城クリニック	小諸市	0267-26-5222
	柳澤医院	立科町	0267-56-1045
	荻原医院	佐久市岩村田	0267-67-2051
	中山歯科クリニック	御代田町	0267-32-2000
18 日	矢島医院	小諸市	0267-22-8148
	佐々木医院	小諸市	0267-22-0503
	こすも内科クリニック	佐久市平賀	0267-88-7211
	関歯科クリニック	小諸市	0267-25-3456
25 日	浅間南麓こもろ医療センター	小諸市	0267-22-1070
	岩下医院	立科町	0267-56-3908
	フルタクリニック	佐久市中込	0267-63-0202
	佐々木歯科医院	御代田町	0267-32-3938

緊急当番医については、予告なく変更される場合がありますので、有線放送、新聞または当番医に直接確認のうえ、受診してください。休日・夜間における医療機関等の情報提供 **ナビダイヤル 0570-08-8199**

町のデータ 8月 8月1日〜8月31日の状況

人口 9月1日現在(8月31日届出まで) ()内は前月比

人口	6,957 (−21)	出生	2
男	3,472 (−10)	死亡	10
女	3,485 (−11)	転入	6
世帯数	2,839 (−3)	転出	19

気 象		今 年	平 年 値
気 温	平 均	24.9℃	23.5℃
	最高極日	34.6℃/29日	35.6℃/R1
	最低極日	17.6℃/24日	9.7℃/H30
降 水 量		116.0mm	146.0mm
降水量(1月〜)		900.5mm	715.9mm
日 照 時 間		242.9時間	193.4時間

救 急	出動件数	年間累計	火 災	発生件数	年間累計
交通事故	4	12	建物火災	0	2
その他	33	237	その他	0	2
合計	37	249	合計	0	4